

## 環境のためのテクノロジー ～現在から未来への農業～

北海道大学・農学部・生物環境工学科

〒060-8589 北海道札幌市北区北9条西9丁目

最寄り駅：JR 札幌駅，地下鉄さっぽろ駅・北12条駅

E-mail：kyomu@agr.hokudai.ac.jp

北海道大学は今から141年前の1876年に創設された札幌農学校に起源を持ち、12の学部、21の大学院を擁する総合大学です。「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる4つの基本理念を掲げています。

北大農学部7学科のうちの一つ、生物環境工学科では、「安定的な食料生産技術の提供と自然環境との調和」を教育と研究の目標としています。生産性の向上を追求してきた20世紀の農業技術は、結果的に自然環境に対して大きな負荷を与えています。地球環境の悪化が叫ばれている今、未来を見据えた農業を行う必要があります。自然生態系と調和しながら持続的な生産を行うために、環境負荷の少ない農業を理工学的な見地から研究するのが生物環境工学です。本学科では、①土地・水・大気資源の利用と保全、②IT技術を駆使した農業自動化技術、③農産物の貯蔵と廃棄物の資源化、という3つの研究領域、9つの研究室にわたる幅広い教育・研究を通して、環境への負荷を抑



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY

制しながら食料を安定的に生産・供給するという問題に取り組むことのできる人材の育成を目指しています。

本学科9研究室のうち、農業農村工学に関係する地域環境学系に属するのは、土地と水の管理を扱う「農業土木学」、農業気象と生態系に関わる「生態環境物理学」、土壌の物理性からアプローチする「土壌保全学」の3研究室です。

資格取得：測量士補，教員免許（理科（高校），農業）

就職先：農林水産省，国土交通省，特許庁，北海道ほか各府県，札幌市，旭川市，日本気象協会，三祐コンサルタンツ，NTCコンサルタンツ，サンスイコンサルタント，クボタ，ヤンマー，コマツ，森永乳業，カルビー，全農，ホクレン，農林中央金庫など

### 北海道大学 農学部 生物環境工学科の研究室

